

平成18年度理学部事業計画

文責：八杉満利子

平成17年12月17日

1 理学部（理学研究科を含む）の部目標

1. 新指導要領による教育を受けた

入学者への対応

基礎科目の内容の充実

（内容・教授方法）

注： M：入門科目新設予定

P：後述（現在非常勤申請予定）

C：学科でテキスト作成済み

2. 学生の学習意欲の向上と進路支援

3. 各学科・研究科各専攻の発展

2 平成18年度理学部全体の事業

1. 教員と学生のコミュニケーションの場：

ブレイクタイムの充実

科目にとらわれない問題の解法

特別研究の成果のデモ

講義等についての学生からの意見・質問等



コーヒーとプレゼン機器を！

2. 基礎科目のチュートリアル制度：

立ち上げのための調査

授業外に各自のペースで質問できる工夫を



調査費

3 数理科学科・数学専攻

1 . 基礎科目の充実と応用の充実

多様化する学生のニーズに対応

理論的思考を醸成する基礎科目の充実

(学科内で)

応用科目の充実 (非常勤申請を含む)

2 . 進路支援

教員志望者支援

模擬試験・研究会開催等

↑

学内 GP の支援

3 . 大学院生向けのセミナーの立ち上げ

他大学の研究者との交流

↑

科研費

4 物理科学科・物理学専攻

1 . 教育・研究用天文台：

設置のための調査

伝統の保持と研究・教育・地域社会への
サービス

詳細は後程



調査費

2 . 基礎物理学の充実・新教授法導入

多様化する学生への対応



基礎教育のスペシャリストを客員教授に
(現在非常勤を申請予定)

5 コンピュータ科学科

1. デジタルコンテンツコンテスト

現代社会のニーズに応えるように

詳細は後程



合宿費・賞金

注：基礎科目充実はすでに計算機関係基礎
科目用テキスト作成